Press Release

報道関係者各位

2019 年 7 月 23 日
アウンコンサルティング株式会社

# 訪日客に受け入れられるインターネット広告について
# 政府が掲げる 2020 年までにインバウンド消費金額を達成するためには

アウンコンサルティング株式会社（東証二部：2459、本社：東京都文京区、代表取締役：信太明、以下アウンコンサルティング）は、アジア 9 拠点で、マーケティング（SEM（検索エンジンマーケティングサービス、インターネット広告など）、アセットなどのグローバルコンサルティングを展開しています。また、アジアにおいていち早く SEO を事業化し、2019 年 6 月より 22 期目を迎えています。

この度は、訪日客数の多い 3 つの国と地域（中国、香港、アメリカ）に対して、Web 広告に関する意識調査を行いましたのでご報告いたします。

## 政府が掲げる訪日客数 4000 万人、インバウンド消費金額 8 兆円を達成するために

2020 年までに政府が掲げる訪日客数 4000 万人を達成するためには、前年比 440 万人ずつ増やし続けなければなりません。また、毎年 440 万人増加した場合に想定されるインバウンド消費金額は 2020 年で 5 兆 8,528 億円となります。しかし、2016 年から 2018 年のインバウンド消費額は減少傾向にあり、訪日客数と消費金額の双方に対する努力が必要となってきます。

【 2020 年 4,000 万人に向けて必要な訪日外国人増加数 】
2016 年：2,403 万人（前年比 430 万人増、+21.8%）
2017 年：2,869 万人（前年比 466 万人増、+19.3%）
2018 年：3,119 万人（前年比 250 万人増、+8.7%）
2019 年：3,559 万人（前年比 440 万人増、+14.9%が必要）
2020 年：4,000 万人（前年比 440 万人増、+12.9%が必要）

【 今後、毎年 440 万人増加した場合の消費金額想定 】
2016 年：3 兆 7,476 億円（＋7.8% ※平均消費額/人：15.6 万円）
2017 年：4 兆 4,161 億円（＋16.9% ※平均消費額/人：15.4 万円）
2018 年：4 兆 5,064 億円（＋2.0% ※平均消費額/人：15.3 万円）
2019 年：5 兆 1,796 億円（＋14.9% ※平均消費額/人：15.3 万円）
2020 年：5 兆 8,528 億円（＋12.9% ※平均消費額/人：15.3 万円）
※2019 年以降の平均消費金額は 2018 年度同金額にて算出

## 訪日客に有効的なインターネットプロモーションは？

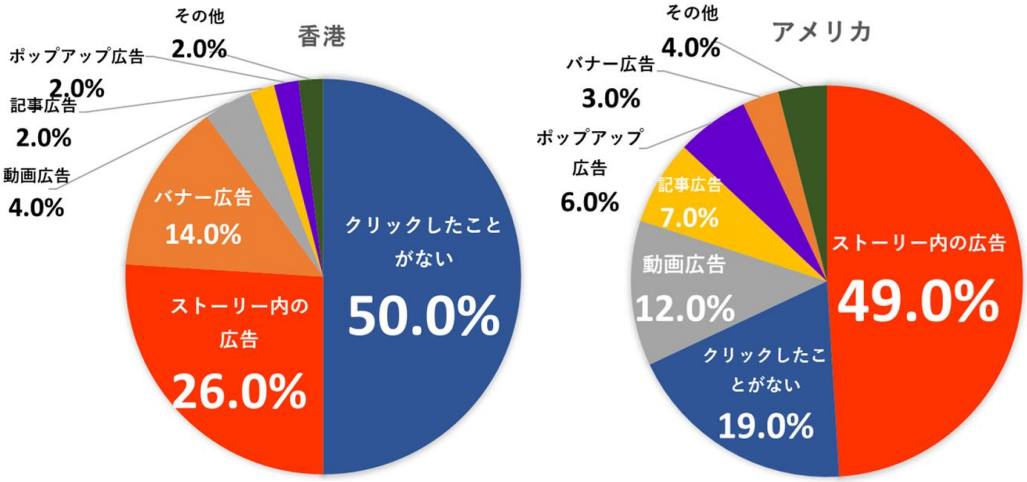
訪日客と接触するには、訪日中のプロモーションはもちろんのこと、訪日の前後にどれだけ継続的に、接触し続けることができるかが重要となってきます。その観点でインターネットプロモーションはとても有効的な手法といえます。では、インターネットプロモーションの中でもどのような手法が最も有効的なのか。中国、香港、アメリカに対して Web 広告に関するアンケート調査を行い、分析いたしました。

**■投稿に溶け込むストーリー内の広告の需要が高い**

【SNS 広告の中でクリックしたことのある広告はありますか？】と質問をしたところ、アメリカは半数に近い 49.0%、香港では 26.0%が「ストーリー内の広告」と回答しています。

台湾とタイに対して同様のアンケートを行った前回調査（台湾・タイの Web 広告に関する意識調査）でも、Instagram のストーリー広告はクリック率が高く、不快に感じている人は少ないという結果が出ていることから、ユーザーに受け入れられやすい広告であることがわかります。

＜SNS 広告の中でクリックしたことのある広告はありますか？＞



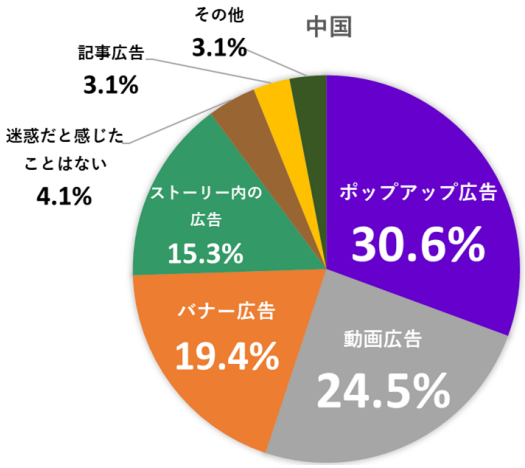

※N 数＝100 以上

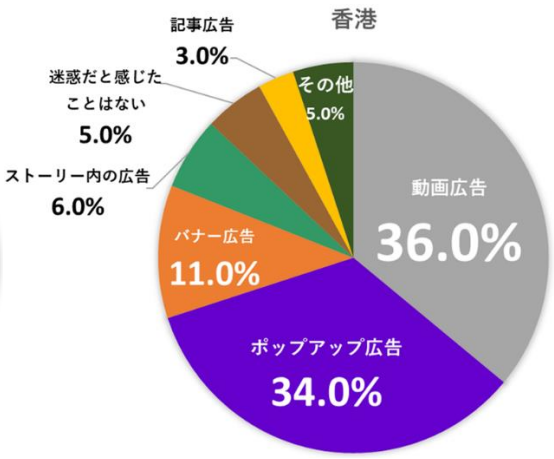
**■「ポップアップ広告」「動画広告」「ステッキー広告」は迷惑に感じられることが多い**

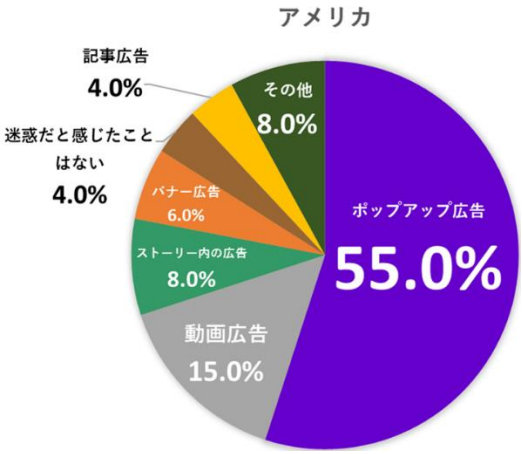
【SNS 広告で迷惑だと感じる広告はなんですか？】、【SNS 広告以外で迷惑だと感じられる広告はなんですか？】という質問について、3 カ国共通で SNS 広告に対して「動画広告」と「ポップアップ広告」の合計値が 50%を超えており、SNS 以外の広告に関しては「ポップアップ広告」「ステッキー広告」の合計値が 50%を超える結果となりました。

しかし、アメリカに関しては YouTube の人気が高いことから「動画広告」への不快感は『SNS 広告』『SNS 以外の広告』の両者共に 15.0%以下に留まっています。

＜SNS 広告で迷惑だと感じる広告はなんですか？＞

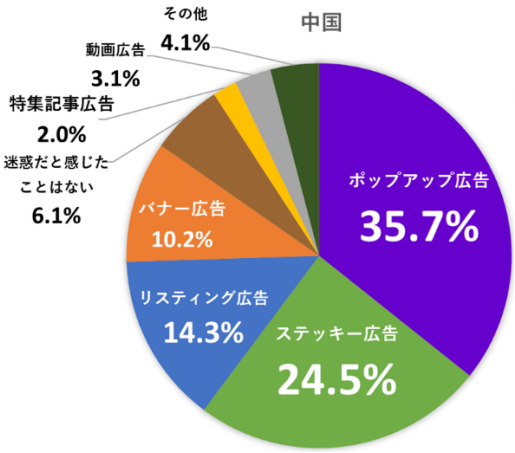


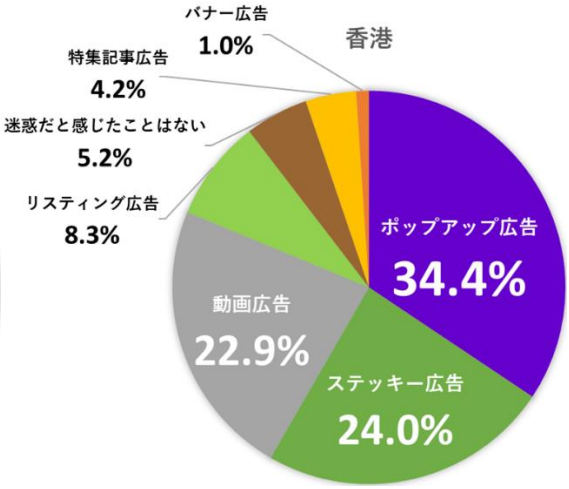



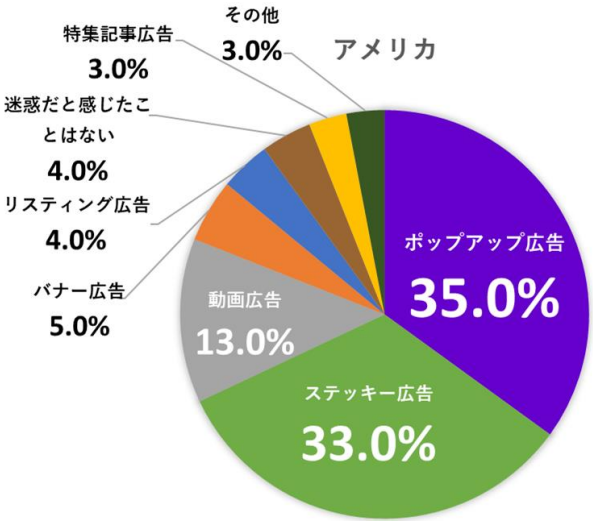




※N 数＝100 以上

＜SNS 広告以外で迷惑だと感じる広告はなんですか？＞



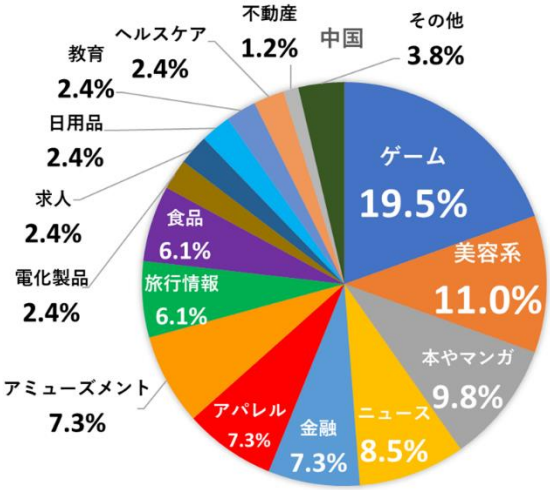


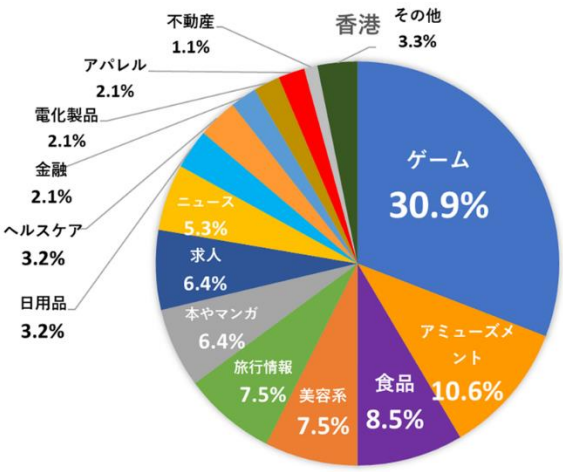

※N 数＝100 以上

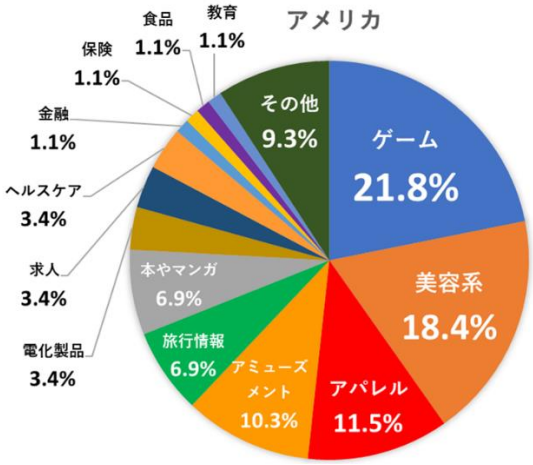
**■ゲーム・美容系の広告は受け入れられやすい**

【クリックしたことのある広告はどんな業界のものですか？】という質問に対しては「ゲーム」「美容」の割合が高いことがわかりました。台湾とタイに対して行った前回調査でも「ゲーム」「美容」の広告をクリックしたことがある人は多く、海外からの需要があることがわかります。

＜クリックしたことのある広告はどんな業界のものですか？＞






※N 数＝100 以上

■インターネットプロモーションを活用して常にユーザーと接点を持つことが重要

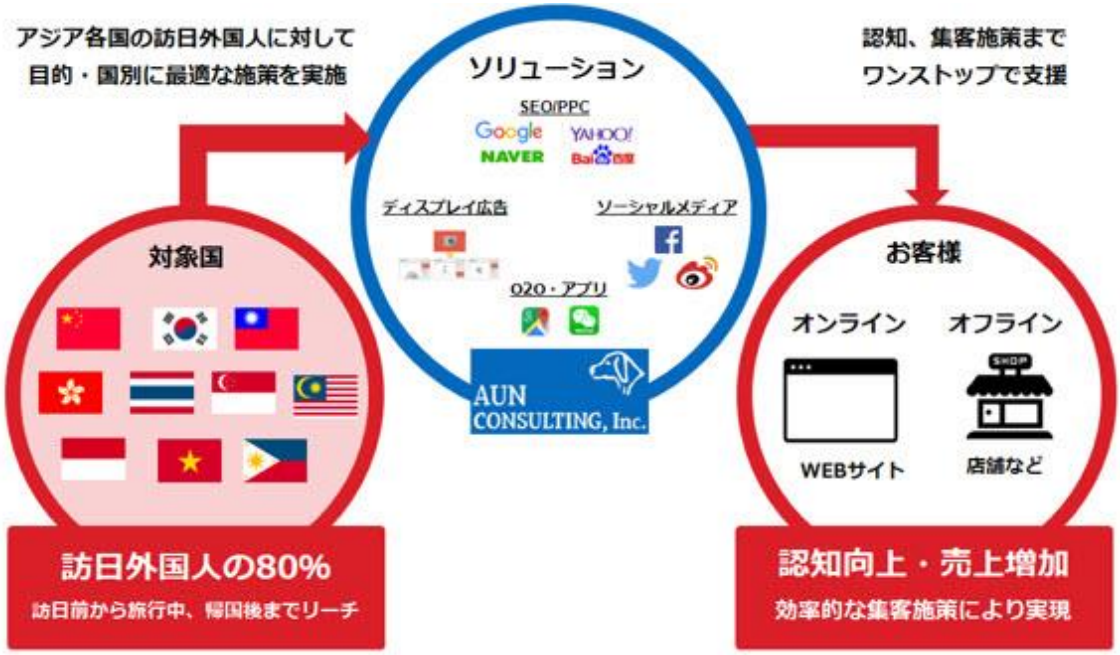
電通の「2018 年日本の広告費」の調査によると「インターネット広告費」（前年比+116.5%）は、運用型広告を中心に堅調な伸びを示していますが、その内容は年々変化しています。近年では形態が多様化し、オピニオンリーダー（ユーチューバーやインスタグラマー）を活用したものも、企業のプロモーション手法として確立しています。このように、投稿に溶け込みやすく、企業宣伝色が強すぎず、動画など視覚で訴える広告が好まれるようになってきています。

常に海外のユーザーと接点を持つことができるインターネットプロモーションを活用することで、訪日中だけではなく、その前後でプロモーションを行い、ユーザーの興味を引き続けることで日本に対する関心や製品への購買意欲を高めていくことが重要です。

■アウンコンサルティングのインバウンドマーケティングサービスのご紹介

インバウンドマーケティングは国によって、訪日回数や観光先など好まれるポイントや消費金額が異なるため、各国ごとに適したマーケティングを行うことが必要です。

アウンコンサルティングは弊社現地拠点リソースや蓄積ノウハウを活用し、対象国にあわせて最適な施策を組み合わせ、認知・販促効果の最大化を支援致します。




アウンコンサルティングでは、SEO(検索エンジン最適化)、PPC(検索連動型広告)、ソーシャルメディア、スマートフォン広告などのグローバルマーケティングサービスを、日本語だけではなく、外国語も対象に行っています。現在 48 の国と地域にサービス実績があり、英語、中国語(簡体字、繁体字)、タイ語やその他の外国語にも幅広く対応しています。また、台湾、香港、フィリピン、タイ、ベトナム、シンガポール、韓国の海外 7 拠点を生かし、アジアの現地情報やグローバルインターネットマーケティングにおけるナレッジを蓄積しております。グローバルマーケティングについて、また、現地情報の収集の際にも是非ご相談ください。

【グローバルマーケティングのサービス概要】
URL: https://www.auncon.co.jp/service/service.html

## 調査趣旨

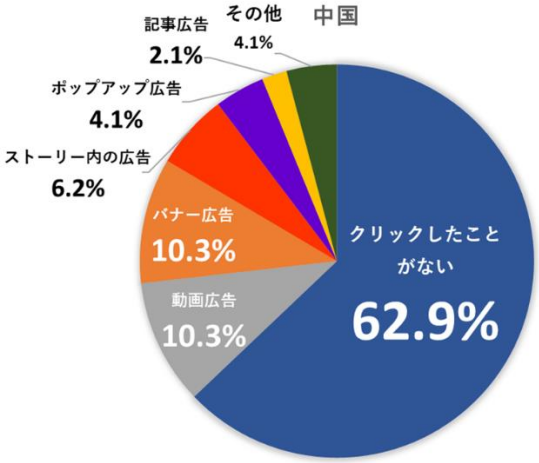
【調査主旨】
中国・香港・アメリカに受け入れられるインターネット広告について
政府が掲げる 2020 年までにインバウンド消費金額を達成するためには

【調査要綱】
対象の国と地域:中国、香港、アメリカ
調査期間:2019 年 4 月 1 日～2019 年 6 月 18 日
対象:対象の国と地域の各 100 名、18 歳以上の男女

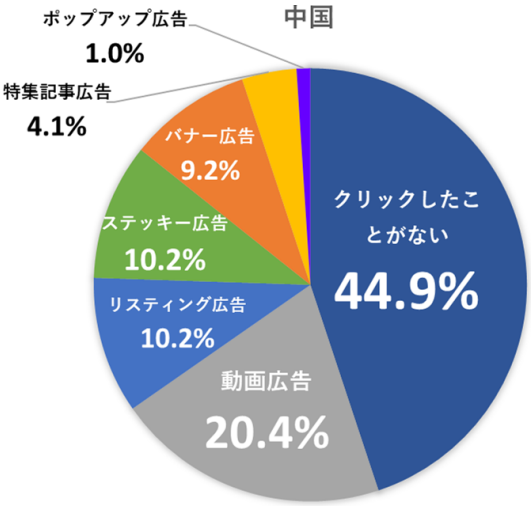
プレスリリース本文中に出てくる各社サービス名称は、各社の登録商標または商標です。
本プレスリリースをご掲載される場合、『アウンコンサルティング調べ』とご記載の上、弊社までご連絡をお願いいたします。

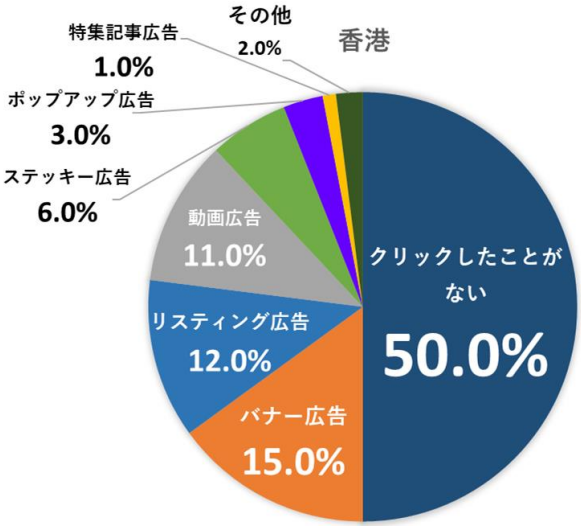
## 参考資料

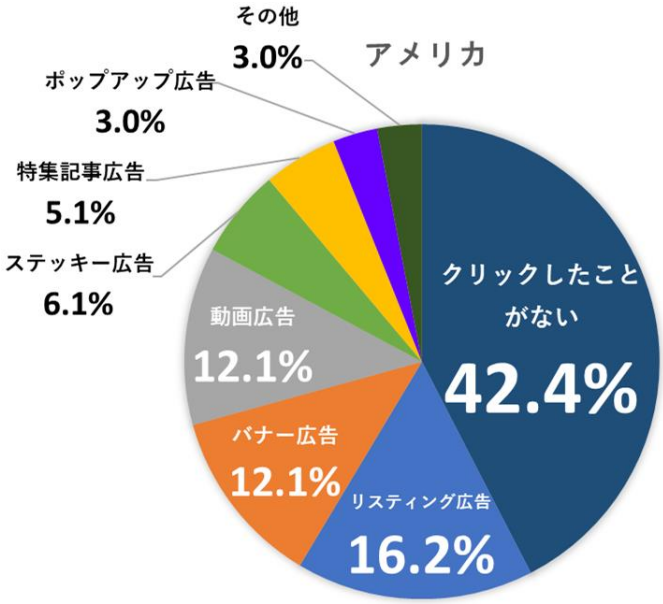
＜SNS 広告の中でクリックしたことのある広告はありますか？＞




＜SNS 広告以外でクリックしたことのある広告はありますか？＞






**この記事のリンクを共有する**


**アウンコンサルティング株式会社**

［事業内容］

東京、沖縄、台湾、香港、フィリピン、タイ、ベトナム、シンガポール、韓国のアジア 9 拠点で、SEO、PPC（リスティング広告）、ソーシャルメディア、リサーチなどのグローバルマーケティング事業及びアセット事業を展開

［設立］　1998 年 6 月 8 日

［本社］　東京都文京区後楽 1-1-7 グラスシティ後楽 2F

［代表者］　代表取締役 信太明

［資本金］　341,136 千円 （2019 年 2 月末現在）

［URL］　https://www.auncon.co.jp

［プレスリリースに関するお問合せ］

広報担当　金井　TEL：03-5803-2776　/MAIL：pr@auncon.co.jp